



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月15日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東  
 コード番号 6337 URL http://www.tesec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 尾亦 利夫 TEL 042-566-1111  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月10日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	4,159	△42.2	△86	—	38	△97.2	△168	—
2019年3月期	7,194	22.6	1,214	34.2	1,373	54.3	1,047	2.3

(注) 包括利益 2020年3月期 △341百万円 (—%) 2019年3月期 980百万円 (△11.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	△29.75	—	△1.7	0.4	△2.1
2019年3月期	185.47	—	10.6	12.6	16.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	10,195	9,597	94.1	1,698.96
2019年3月期	11,159	10,221	91.6	1,809.38

(参考) 自己資本 2020年3月期 9,596百万円 2019年3月期 10,220百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	478	△115	△296	2,607
2019年3月期	981	33	△248	2,556

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	282	27.0	2.9
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	112	—	1.1
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 創立50周年記念配当 10円00銭

また、2021年3月期の配当予想は未定とさせていただきます。業績予想の算定が可能となり次第あわせて開示いたします。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、公表しておりません。今後、連結業績予想の算定が可能となり次第速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	5,778,695株	2019年3月期	5,778,695株
2020年3月期	130,385株	2019年3月期	130,348株
2020年3月期	5,648,340株	2019年3月期	5,648,347株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	3,934	△41.9	△83	—	44	△96.1	△146	—
2019年3月期	6,772	19.6	928	6.2	1,132	15.5	920	△14.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	△25.91	—
2019年3月期	162.95	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	9,488		8,992		94.8		1,592.14	
2019年3月期	10,439		9,558		91.6		1,692.29	

(参考) 自己資本 2020年3月期 8,992百万円 2019年3月期 9,558百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14
(1) 受注及び販売の状況 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 経営成績に関する分析

#### ①当期の経営成績

当連結会計年度における世界経済は、米中貿易摩擦や債務拡大への懸念が漂うなか、大統領選を控える米国では景気拡大が維持され、英国のEU離脱問題に収束の兆しも見られた欧州では低成長が続いた他、中国では成長鈍化が意識されましたが、第4四半期以降、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の急速かつ世界的な拡大に伴い、各国において大規模な移動制限措置が打ち出されたことから、経済活動は停滞しました。

半導体業界におきましては、中長期的には産業機械の省エネ化や自動車の電動化に伴うパワーデバイスの需要拡大が期待されたものの、先進国や中国におけるスマートフォンの普及一巡、メモリの過剰供給に伴う価格下落、貿易摩擦や新型コロナウイルスの感染拡大に伴う先行き不透明感などを背景に半導体メーカーの設備投資が抑制され、半導体製造装置市場は4年ぶりのマイナス成長となりました。

このような状況のなか、国内、台湾、中国などのアジア地域や欧州において、戦略モデルと位置付ける車載向けパワーデバイス用テストおよびハンドラを中心に受注活動を展開するとともに、顧客ニーズに応える次世代製品の開発や改善改良に注力しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、期末にかけて営業活動を縮小しました。

以上の結果、受注高は39億82百万円（前期比31.1%減）、売上高は41億59百万円（同42.2%減）にとどまりました。製品別売上高はハンドラ16億77百万円（同58.1%減）、テスト16億63百万円（同26.3%減）、パーツ等8億17百万円（同12.1%減）となりました。

損益面は、売上低迷に伴う売上総利益の減少により、営業損失86百万円（前期は営業利益12億14百万円）、経常利益38百万円（前期比97.2%減）となりました。また、繰越欠損金に係る繰延税金資産の取り崩しに伴い法人税等調整額が増加したことから、親会社株主に帰属する当期純損失1億68百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益10億47百万円）となりました。

#### ②次期の見通し

世界経済の先行き不透明感が高まるなか、半導体製造設備への投資抑制が続いていますが、データセンター投資の再開、次世代通信規格（5G）の始動、自動車の電動化進展などを背景に、今後も半導体需要の拡大が予想されることから、半導体製造装置市場は、短期的には変動しつつも中長期的には堅調に推移するものと見込まれます。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大する形で災害リスクが顕在化したことから、当社では、従業員・利害関係者の皆様の安全確保、社内外における感染拡大防止を最優先として、一時休業、時差通勤、在宅勤務、出張・会議・イベントの抑制などを実施しております。営業活動が制約されることに加え、顧客工場の稼働低下による投資抑制や製造装置の出荷停止、移動制限に伴うサプライチェーンの停滞などにより、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。

事業への影響を最小限とするため、海外子会社を含め最新動向の把握と対応に努めておりますが、現時点において新型コロナウイルス感染症の収束時期や需要回復時期の予測は困難であり、当社ビジネスへの影響を見通せないことから、2021年3月期の連結業績および1株当たり配当金の予想については、合理的に算定することが可能となり次第速やかに開示いたします。

### (2) 財政状態に関する分析

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は、売上が低迷する中で受取手形及び売掛金の回収が進捗したことなどから、前連結会計年度末に比べ9億64百万円減少し、101億95百万円となりました。

負債は、買掛金等の支払債務が減少したことから、前連結会計年度末に比べ3億40百万円減少し、5億98百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純損失の計上および配当金の支払に伴い利益剰余金が減少したことから、前連結会計年度末に比べ6億23百万円減少し、95億97百万円となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、下記の各キャッシュ・フローによる増減により、前連結会計年度末に比べ50百万円増加し、26億7百万円となりました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4億78百万円のプラス（前期は9億81百万円のプラス）となりました。これは主に、売上債権の減少によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億15百万円のマイナス（同33百万円のプラス）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2億96百万円のマイナス(同2億48百万円のマイナス)となりました。これは主に、配当金の支払によるものであります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、IFRSの適用につきましては、今後の諸情勢を踏まえ、適切に対応する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,727	2,772
受取手形及び売掛金	2,119	1,470
有価証券	197	199
製品	155	90
仕掛品	1,390	1,374
原材料	597	564
未収消費税等	162	43
未収還付法人税等	—	81
その他	51	43
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	7,398	6,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,525	2,525
減価償却累計額	△2,147	△2,172
建物及び構築物(純額)	378	353
機械装置及び運搬具	113	117
減価償却累計額	△106	△107
機械装置及び運搬具(純額)	7	9
工具、器具及び備品	778	770
減価償却累計額	△736	△731
工具、器具及び備品(純額)	42	38
土地	1,167	1,167
リース資産	13	13
減価償却累計額	△12	△13
リース資産(純額)	1	—
有形固定資産合計	1,597	1,569
無形固定資産		
ソフトウェア	9	8
リース資産	7	—
その他	1	1
無形固定資産合計	19	10
投資その他の資産		
投資有価証券	1,887	1,813
退職給付に係る資産	2	—
繰延税金資産	91	—
保険積立金	153	157
その他	16	11
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,143	1,975
固定資産合計	3,761	3,555
資産合計	11,159	10,195

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	220	90
リース債務	19	—
未払金	135	73
未払費用	135	101
未払法人税等	102	18
賞与引当金	153	88
製品保証引当金	22	12
その他	146	124
流動負債合計	934	509
固定負債		
退職給付に係る負債	—	29
長期未払金	1	1
繰延税金負債	2	57
固定負債合計	3	89
負債合計	938	598
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,370	3,370
利益剰余金	4,366	3,915
自己株式	△202	△202
株主資本合計	10,056	9,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	334	197
為替換算調整勘定	△171	△207
その他の包括利益累計額合計	163	△9
非支配株主持分	1	1
純資産合計	10,221	9,597
負債純資産合計	11,159	10,195

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	7,194	4,159
売上原価	4,261	2,801
売上総利益	2,933	1,358
販売費及び一般管理費		
販売手数料	244	113
荷造運搬費	52	55
役員報酬	134	142
給料手当及び賞与	441	378
法定福利費	65	55
賞与引当金繰入額	44	25
減価償却費	11	12
研究開発費	275	290
貸倒引当金繰入額	2	△2
その他	447	375
販売費及び一般管理費合計	1,718	1,444
営業利益又は営業損失(△)	1,214	△86
営業外収益		
受取利息	43	17
受取配当金	35	37
為替差益	100	7
投資有価証券売却益	—	6
受取保険金	—	41
その他	9	18
営業外収益合計	189	129
営業外費用		
投資有価証券売却損	10	—
保険解約損	13	—
支払手数料	3	2
その他	2	1
営業外費用合計	29	3
経常利益	1,373	38
特別利益		
投資有価証券売却益	1	18
ゴルフ会員権売却益	—	5
特別利益合計	1	23
特別損失		
固定資産除却損	2	—
投資有価証券売却損	—	9
投資有価証券評価損	—	33
ゴルフ会員権評価損	1	—
特別損失合計	4	42
税金等調整前当期純利益	1,370	20
法人税、住民税及び事業税	199	6
法人税等調整額	123	182
法人税等合計	322	188
当期純利益又は当期純損失(△)	1,047	△168
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	1,047	△168

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	1,047	△168
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	△136
為替換算調整勘定	△18	△36
その他の包括利益合計	△66	△173
包括利益	980	△341
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	980	△341
非支配株主に係る包括利益	0	△0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,521	3,370	3,544	△202	9,234
当期変動額					
剰余金の配当			△225		△225
親会社株主に帰属する当期純利益			1,047		1,047
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	821	—	821
当期末残高	2,521	3,370	4,366	△202	10,056

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	382	△152	230	1	9,466
当期変動額					
剰余金の配当					△225
親会社株主に帰属する当期純利益					1,047
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△47	△18	△66	△0	△66
当期変動額合計	△47	△18	△66	△0	755
当期末残高	334	△171	163	1	10,221

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,521	3,370	4,366	△202	10,056
当期変動額					
剰余金の配当			△282		△282
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△168		△168
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△450	△0	△450
当期末残高	2,521	3,370	3,915	△202	9,605

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	334	△171	163	1	10,221
当期変動額					
剰余金の配当					△282
親会社株主に帰属する当期純損失(△)					△168
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△136	△36	△173	△0	△173
当期変動額合計	△136	△36	△173	△0	△623
当期末残高	197	△207	△9	1	9,597

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,370	20
減価償却費	62	57
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	△2
受取利息及び受取配当金	△79	△54
為替差損益 (△は益)	△62	△10
受取保険金	—	△41
投資有価証券売却損益 (△は益)	8	△15
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	33
固定資産除売却損益 (△は益)	2	0
ゴルフ会員権評価損	1	—
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	—	△5
売上債権の増減額 (△は増加)	225	640
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△186	108
仕入債務の増減額 (△は減少)	△133	△121
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△5	118
未収入金の増減額 (△は増加)	△0	△0
未払費用の増減額 (△は減少)	1	△33
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△12	△10
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	29
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△0	2
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△11	6
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△37	△191
小計	1,144	529
利息及び配当金の受取額	79	53
保険金の受取額	—	41
法人税等の支払額	△242	△146
営業活動によるキャッシュ・フロー	981	478
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4	△4
定期預金の払戻による収入	50	—
有価証券の取得による支出	—	△200
有価証券の売却及び償還による収入	96	200
投資有価証券の取得による支出	△297	△1,601
投資有価証券の売却及び償還による収入	259	1,484
有形固定資産の取得による支出	△31	△5
有形固定資産の売却による収入	2	—
無形固定資産の取得による支出	△3	△1
ゴルフ会員権の売却による収入	—	9
保険積立金の積立による支出	△40	△40
保険積立金の解約による収入	—	44
その他	1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	33	△115
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△24	△17
自己株式の取得による支出	—	△0
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
配当金の支払額	△223	△279
財務活動によるキャッシュ・フロー	△248	△296
現金及び現金同等物に係る換算差額	46	△14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	812	50
現金及び現金同等物の期首残高	1,743	2,556
現金及び現金同等物の期末残高	2,556	2,607

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、半導体検査装置の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	ハンドラ	テスタ	パーツ等	合計
外部顧客への売上高	4,008	2,256	929	7,194

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	台湾	中国	マレーシア	その他のアジア	北米	その他	合計
1,776	1,450	1,144	978	725	931	187	7,194

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
TEXAS INSTRUMENTS TAIWAN LIMITED	1,379	半導体検査装置

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	ハンドラ	テスト	パーツ等	合計
外部顧客への売上高	1,677	1,663	817	4,159

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	台湾	中国	マレーシア	その他の アジア	北米	その他	合計
1,615	355	631	379	524	302	348	4,159

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,809.38円	1,698.96円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	185.47円	△29.75円

(注)1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	1,047	△168
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	1,047	△168
普通株式の期中平均株式数(千株)	5,648	5,648

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 受注及び販売の状況

① 受注実績

当連結会計年度の受注実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	受注高	対前期増減率 (%)	受注残高	対前期増減率 (%)
ハンドラ(百万円)	1,369	△53.3	348	△46.9
テスト(百万円)	1,811	△6.7	639	30.1
パーツ等(百万円)	800	△11.3	118	△12.2
合計(百万円)	3,982	△31.1	1,107	△13.8

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 販売実績

当連結会計年度の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	対前期増減率(%)
ハンドラ(百万円)	1,677	△58.1
テスト(百万円)	1,663	△26.3
パーツ等(百万円)	817	△12.1
合計(百万円)	4,159	△42.2

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。